









支援プログラム	支援内容	5領域
<p>朝の支度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴を脱ぐ ・下駄箱に靴をなおす ・自分のロッカーに行き、かばんからお弁当、水筒、歯磨きセットを出してカゴに入れる ・自分のスケジュールを見る 	<p>目的)・手元を意識し今何をしているかを理解し行動することができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持ができる ・自分でできた！を経験する ・認められる、褒められることからスタートし自己肯定感を育てる <p>具体的な方法)・足置き用の台を置き、バランスをとりやすくする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴を揃えておきたくなるように下駄箱に色マットを敷く ・自分のロッカーがわかるよう写真や好きなキャラクターを貼る ・実物を合わせて置きたくなるようにお弁当、水筒、歯磨きセットのイラストが書いてあるカゴを用意する ・興味のある写真やイラストを取り入れて、自分のスケジュールがわかるようにする（1人ずつに用意） ・実物又は写真、イラスト、文字など1人ひとりのわかるもので1日のスケジュールを伝える ・力のコントロールを促す 	<p>「認知・行動」 「運動・感覚」 「人間関係・社会性」 「言語・コミュニケーション」</p> 
<p>手洗い 検温 水分補給 お帳面</p>	<p>目的)・健康に過ごすために日頃からできる習慣を身につけることができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“昨日、今日、明日”という概念を知る ・手指の操作ができるようになる ・手と目の協応を伸ばす <p>具体的な方法)・イラストの手順書を提示し、手洗いを促す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いに興味を持てるよう、花の形の泡せっけんやポンプ式の泡せっけんなど選べるように用意する ・脇で計る検温に慣れるため、まずは10秒数えたり終わりを伝えるようにする ・お帳面のシールを貼る場所がわかるよう、今日の日日にちに印を書く ・シールを少しだけはがして渡し、最後自分ではがせた！という成功体験にする 	<p>「健康・生活」 「運動・感覚」 「認知・行動」 「人間関係・社会性」 「言語・コミュニケーション」</p>
<p>朝の会</p> 	<p>目的)・見通しを持って1日を安心して過ごす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢の保持ができる ・一緒に過ごす友だちやスタッフへの意識を持つ ・好きな遊びからの切り替え ・何が始まるか期待して待つ 	<p>「認知・行動」 「人間関係・社会性」 「運動・感覚」 「健康・生活」</p>

	<p>具体的な方法)・タイマーを使って、朝の会の予告をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の会のスケジュールを提示し、何をどのくらいするのか視覚的に伝える ・名前を呼ばれたらお返事ボードに自分の写真を貼り、お返事をする ・興味を持って参加できたり、期待して待つことができるように興味関心の強いものを取り入れる ・姿勢保持がしやすいようにイスに工夫する（滑り止め、クッション、バランスボール、人工芝など） 	
<p>あそび</p> 	<p>目的)・好きなおもちゃで遊ぶことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなおもちゃを選択することができる ・スタッフに好きなおもちゃを要求することができる ・ヘルプを伝えられるようになる ・離れているスタッフに要求しに行くことができるようになる ・スタッフ（→スタッフとお友だち →お友だち）と遊んだら楽しい！またしたい！を経験する ・語彙を増やす ・社会性の発達を促す ・片付けができる（終わることができる） <p>具体的な方法)・興味関心の強いものを使って、コミュニケーションの機会を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体全身を使った遊びを提供し、体幹や力加減、ボディイメージなどにアプローチをする ・好きなものがいっぱいみつかるよう、色々なおもちゃや体験を提供する ・子どもたちの思いを代弁、共感する ・要求する手がかりとして、写真カードなどを活用する（コミュニケーションブック） ・タイマーで遊びの終わり、次の活動の予告をする ・終わりのカゴを用意する 	<p>「言語・コミュニケーション」</p> <p>「人間関係・社会性」</p> <p>「認知・行動」</p> <p>「運動・感覚」</p>
<p>活動</p> <p>（一緒に活動/ ひとりで活動/ みんなで活動）</p> 	<p>目的)・好きな遊びから切り替えて、次の活動に行くことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で始めて自分で終わることができる ・課題が「できた！」という達成感や共感を求める経験する ・手伝ってもらったらできたという経験をする ・姿勢保持ができる ・物の操作ができる <p>具体的な方法)・タイマーで予告する（もしくは遊びの終わったタイミングでスケジュールを提示する）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのくらいの課題をするのか量を視覚的に伝える ・興味関心の強いものを使った内容を提供する ・終わりのカゴを用意し、終わったものをどこに置くかわかるようにする ・できたときにハイタッチしたり、共感したりする ・手伝ってカードを手がかりにヘルプが出せるようにする ・姿勢保持がしやすいようにイスや机の高さを調整する 	<p>「認知・行動」</p> <p>「運動・感覚」</p> <p>「言語・コミュニケーション」</p> <p>「人間関係・社会性」</p>

<p>トイレ</p>	<p>目的)・トイレの場所に慣れる ・不快が快に変わる経験をする ・便座に座ることができる ・着脱で自分でできるが増える</p> <p>具体的な方法)・トイレのマークやオムツ等を見せ、今からトイレに行くということを視覚的に伝える ・子どもたちが好きなキャラクターをトイレに貼っておく ・「きれいになったね」「スッキリしたね」など代弁をする ・トイレに行けたねシールを貼る ・便座に座る終わりを伝える（10秒数えるなど）</p>	<p>「認知・行動」 「運動・感覚」 「健康・生活」 「人間関係・社会性」</p>
<p>お弁当</p> 	<p>目的)・楽しく食べる ・家以外の場所でも食事ができる ・自分で食べることができる</p> <p>具体的な方法)・子どもたちの好きな物をお弁当に入れてもらう ・食べられる量や食具、具材の大きさなどご家族と相談しながら1人で食べられるようにする ・場合によってはパーテーションで囲い、自分だけのスペースが確保され落ち着いて食べることができるようにする</p> 	<p>「健康・生活」 「運動・感覚」 「認知・行動」 「人間関係・社会性」</p>
<p>歯みがき</p>	<p>目的)・健康に過ごすために日頃からできる習慣を身につけることができる ・手と体の協応 ・食べた後は歯を磨くという経験をする ・予防歯科につなげる</p> <p>具体的な方法)・意欲が沸くよう、興味のある歯ブラシやコップを持って来てもらう ・好きな味の歯みがき粉を活用 ・歯みがきの手順書を見せ、見通しと終わりを伝える ・興味がある歌を歌ったり、数を数えたりすることで興味を持てるようにする ・歯ブラシを口の中に入れる、自分以外の人に触られる経験をする（1秒でもOK） ・歯みがきやうがいをし、口の中がスッキリした！という経験と思いがつながらるよう代弁する</p>	<p>「健康・生活」 「運動・感覚」 「認知・行動」 「人間関係・社会性」 「言語・コミュニケーション」</p>
<p>帰りの会</p>	<p>目的)・気持ちを落ち着かせる ・毎度同じ歌を歌うことで、ぽけっとでの活動が終了したことを伝える ・姿勢の保持ができる</p> <p>具体的な方法) ・興味関心のある手遊びやパネルシアター、エプロンシアターを活用し、注目しやすくする ・声の大きさやトーンを下げ、ゆっくり進めることで、子どもたちのテンションを下げていく</p>	<p>「認知・行動」 「人間関係・社会性」 「運動・感覚」 「健康・生活」</p>

